

奨励賞 歴代受賞者

(受賞年度内五順位順、所属は受賞当時、敬称略)

【2000 年度】(1 名)

室井 延之 (赤穂市民病院)

研究の主題

「医薬品アレルギーとヒスタミンに関する研究」

【2001 年度】(1 名)

矢野 育子 (京都大学医学部附属病院)

研究の主題

「緑内障治療薬アセタゾラミドの体内動態と薬効の速度論的解析」

【2002 年度】(3 名)

井藤 達也 (札幌社会保険総合病院)

研究の主題

「CPT-11 および代謝物の副作用解析と体内動態に関する研究」

大谷 道輝 (東京逓信病院)

研究の主題

「軟膏剤混合による臨床効果および副作用への影響の評価」

神村 英利 (医)井上会篠栗病院)

研究の主題

「薬剤管理指導業務の必要性と量的および質的大拡大に関する研究」

【2003 年度】（2 名）

伊東 弘樹 （大分医科大学医学部附属病院）

研究の主題

「他剤併用時におけるアセトアミノフェンの体内動態に関する研究」

大井 一弥 （四日市社会保険病院）

研究の主題

「副作用モニタリングを生かした医師との薬学的協議による医療現場への貢献」

【2004 年度】（1 名）

名徳 優明 （市立池田病院）

研究の主題

「注射剤によるリスクを回避するための薬剤業務の構築～注射剤調剤から患者投与まで～」

【2005 年度】（3 名）

池末 裕明 （九州大学病院 薬剤部）

研究の主題

「がん化学療法ワークシートの開発と評価に関する研究」

伊藤 由紀 （名古屋第二赤十字病院）

研究の主題

「ファーマシューティカルケアの実践～患者への直接的ケアから医療への貢献へ～」

柳原 良次 （東京大学医学部附属病院）

研究の主題

「神経因性疼痛緩和を目的としたケタミン製剤の開発と臨床応用に関する研究」

【2006 年度】（3 名）

佐多 照正 （出水郡医師会立阿久根市民病院）

研究の主題

「院内感染制御における薬剤科の追求」

藤 秀人 （長崎大学医学部・歯学部附属病院）

研究の主題

「基礎研究を基盤とした至適抗ガン剤併用療法の構築」

松元 加奈 （医療法人協和会共立病院）

研究の主題

「TDM に基づく医薬品適正使用に関する研究」

【2007 年度】（2 名）

杉山 正 （岐阜大学医学部附属病院）

研究の主題

「電子カルテを利用した処方鑑査・調剤支援システムおよび無菌的注射剤混合調製・鑑査支援システムの構築に関する研究」

大谷 壽一 （東京大学大学院薬学系研究科 医薬品情報学講座）

研究の主題

「薬物動態・動力学の活用によるテーラーメード処方設計支援システムの基盤技術の確立」

【2008 年度】（1 名）

田口 雅登 （富山大学大学院医学薬学研究部）

研究の主題

「心不全の個別薬物療法を目的とした β 遮断薬の体内動態変動機構と人種差の解明」

【2009 年度】（2 名）

伊勢 雄也 （日本医科大学付属病院）

研究の主題

「病院薬剤部における薬剤経済分析の実際」

坂野 昌志 （名古屋セントラル病院）

研究の主題

「薬剤師が吸入療法に貢献するための科学的根拠の構築と適用」

【2010 年度】（2 名）

岩本 卓也 （三重大学医学部附属病院）

研究の主題

「がん薬物治療に伴う副作用の発現機構と要因分析に関する研究」

内藤 隆文 （浜松医科大学附属病院）

研究の主題

「免疫抑制薬の TDM を基盤とした薬物治療管理のためのエビデンスの構築」

【2011 年度】（2 名）

田中 亮裕 （愛媛大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「新規腎機能マーカーシスタチン C を用いた薬物投与設計への応用」

辻 泰弘 （社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院）

研究の主題

「抗 MRSA 薬の至適投与法の追究－薬効評価と副作用解析に関する臨床薬物動態研究 ー」

【2012 年度】（3 名）

大野 能之 （東京大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「クリアランス理論に基づいた医薬品情報の評価と提供に関する研究」

河崎 陽一 （岡山大学病院 薬剤部）

研究の主題

「注射薬使用における有害事象回避に関する研究」

丹羽 隆 (岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)

研究の主題

「抗菌薬適正使用推進プログラム(Antimicrobial Stewardship)の完全実施体制の確立と
アウトカム評価」

【2013 年度】(2 名)

村木 優一 (三重大学医学部附属病院 薬剤部)

研究の主題

「院内感染対策の客観的評価指標の探索: 日本における抗菌薬使用量と薬剤耐性の関係」

矢野 良一 (福井大学医学部附属病院 薬剤部)

研究の主題

「がん薬物療法による好中球減少症のリスクファクターに関する研究」

【2014 年度】(3 名)

中島 誠 (鹿児島市医師会病院 薬剤部)

研究の主題

「がん薬物療法における薬剤師業務の質の向上と臨床評価に関する研究」

永田 将司 (東京医科歯科大学医学部附属病院 薬剤部)

研究の主題

「PK-PD 理論を基盤とした副作用発現の機構解明とリスクファクターの探索」

浜田 幸宏 (愛知医科大学病院 薬剤部)

研究の主題

「抗微生物薬適正使用に関わる薬学的介入:pharmacokinetics-pharmacodynamics の
臨床応用」

【2015 年度】(3 名)

小林 正紀 (北海道大学大学院 薬学研究院)

研究の主題

「MCTの役割に着目した疾患と副作用に関する研究」

菅 幸生（金沢大学 医薬保健研究域薬学系）

研究の主題

「医療者の認知度が低い副作用の発見・評価・予防対策によるがん薬物療法の質的向上」

山本 吉章（国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター臨床研究部）

研究の主題

「難治てんかん患者を対象とした抗てんかん薬の薬物相互作用解析」

【2016 年度】(3 名)

加賀谷 英彰（秋田大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「腎移植患者における免疫抑制剤の個別化療法の開発」

館 知也（岐阜薬科大学実践薬学大講座 病院薬学研究室）

研究の主題

「患者の QOL 改善につながるファーマシューティカルケアの確立にむけて
—質問紙調査手法を基盤とした臨床薬学および臨床教育に関する研究—」

山本 和宏（神戸大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「腎細胞がんに対する分子標的治療薬の有効性・副作用予測因子に関する研究」

【2017 年度】(1 名)

河添 仁（愛媛大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「外来化学療法における薬学的介入と双方向性の情報共有の臨床的アウトカム」

【2018 年度】(3 名)

小瀬 英司（日本大学 薬学部）

研究の主題

「回復期リハビリテーション病棟においてリハビリテーションのアウトカムに及ぼす薬学的要因に関する研究」

長井 紀章（近畿大学 薬学部）

研究の主題

「点眼薬の有用性向上を目指して：製剤学特性に基づく点眼薬評価とナノ医薬品の応用性」

山本 武人（東京大学大学院薬学系研究科）

研究の主題

「急性腎障害患者・血液浄化療法導入患者に対する理論的な投与量設計に関する研究」

【2019 年度】（3 名）

小原 拓（東北大学病院 薬剤部）

研究の主題

「周産期の医薬品・サプリメント使用に関するエビデンス創出と臨床応用」

木村 丈司（神戸大学医学部附属病院 薬剤部）

研究の主題

「医薬品適正使用を目指した薬剤師介入の有用性の評価に関する研究」

平 大樹（立命館大学 薬学部）

研究の主題

「個別化吸入療法を指向した吸入指導ツールの開発と臨床的有用性評価」

【2020 年度】（4 名）

尾田 一貴（熊本大学病院 薬剤部）

研究の主題

「薬剤耐性菌感染症制圧を企図した抗菌薬個別化投与設計」

小林 一男（公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部）

研究の主題

「がん薬物療法における経口抗がん薬の曝露対策とアドヒアランスおよび副作用マネジメントに関する研究」

斎藤 佳敬 (北海道大学病院 薬剤部)

研究の主題

「がん専門薬剤師による臨床アウトカムの創出」

横山 雄太 (慶應義塾大学 薬学部)

研究の主題

「Pharmacokinetics/pharmacodynamicsに基づいた抗菌薬の感染症予防および治療における個別最適化に関する研究」

【2021 年度】(3 名)

池村 健治 (大阪大学医学部附属病院 薬剤部)

研究の主題

「薬物動態学的アプローチを基盤としたがん薬物療法の副作用回避に向けたエビデンス構築」

今井 俊吾 (北海道大学大学院薬学研究院 薬物動態解析学研究室)

研究の主題

「データマイニング手法とビッグデータの活用による臨床薬学研究の解析アプローチの探求」

平井 啓太 (静岡県立大学 薬学部)

研究の主題

「精密医療の実現を目指した治療層別化マーカーの構築」

【2022 年度】(4 名)

赤嶺 由美子 (秋田大学医学部附属病院)

研究の主題

「精神科領域における個別化薬物療法の開発」

植田 貴史 (兵庫医科大学病院/兵庫医科大学)

研究の主題

「抗菌薬適正使用支援および抗真菌薬適正使用支援に関わる薬学的介入の臨床的評価」

近藤 悠希 (熊本大学大学院生命科学研究部)

研究の主題

「腎機能障害を中心とした Special population の薬物療法最適化に関する基礎-臨床研究」

中川 俊作 (京都大学医学部附属病院)

研究の主題

「抗微生物薬の効果及び安全性に関する臨床疫学研究」

【2023 年度】(3 名)

岡田 直人 (山口大学医学部附属病院)

研究の主題

「抗菌薬適正使用推進による患者アウトカム向上を指向した医療薬学研究の実践」

日笠 真一 (兵庫医科大学病院)

研究の主題

「最適な薬物療法を HIV 感染症患者に提供するための臨床研究」

八木 達也 (浜松医科大学医学部附属病院)

研究の主題

「PK-PD 理論およびデータサイエンスに基づく Drug-drug / Drug-condition interaction に関する臨床薬理研究」

【2024 年度】(4 名)

加藤 秀雄 (三重大学医学部附属病院)

研究の主題

「基盤および臨床研究との統合解析による抗微生物薬の適正使用支援に関するエビデンス創出」

菌田 晃弘 (出水郡医師会広域医療センター)

研究の主題

「高齢者における薬物療法最適化に関する医療薬学研究
－地域医療に関わる病院薬剤師によるエビデンス創出－」

田中 遼大 (大分大学医学部附属病院)

研究の主題

「スペシャルポピュレーションにおける薬物療法の最適化を目指した医療薬学・
臨床薬理学研究」

藤井 宏典 (岐阜大学医学部附属病院)

研究の主題

「がん薬物療法の治療効果の向上を目指した有害事象対策の構築」

【2025 年度】(4 名)

豕瀬 諒 (京都薬科大学臨床薬剤疫学分野)

研究の主題

「多様なリアルワールドデータを駆使したがん領域における副作用の評価と医療薬学研究の
新たな展開」

梅村 拓巳 (公立陶生病院)

研究の主題

「薬剤耐性(AMR)対策推進を目指した臨床感染症学・医療薬学研究の実践と臨床的意義」

二瓶 哲 (岩手医科大学附属病院)

研究の主題

「がん薬物療法時の腎障害に対する新たな治療法開発を目指した研究」

吉川 直樹 (宮崎大学医学部附属病院)

研究の主題

「個別化医療における薬物動態制御を基盤とした新規治療戦略に関する医療薬学研究」